

# 第1回超人スポーツ学術研究会／第7回テレイグジスタンス研究会

<http://academy.superhuman-sports.org/workshop/>

◆日付：2015年12月10日（木）

◆会場：筑波大学内

◆共催：超人スポーツアカデミー <http://superhuman-sports.org/academy/>

日本バーチャルリアリティ学会テレイグジスタンス研究委員会

筑波大学エンパワーメント情報学プログラム

◆協賛：バイオメカニズム学会

◆組織委員： 大会委員長 野嶋琢也（電気通信大学）

大会実行委員長 玉城絵美（早稲田大学/H2L）

プログラム委員長 篠原稔（ジョージア工科大学）

◆一般発表申込（既発表内容可）：タイトルと概要のメ切 2015年11月12日（木）

◆プログラム（案）※細かい時間等は調整中のため変更される可能性があります

10:00 or 10:30-12:00 超人スポーツアカデミー 一般公募セッション

12:00-13:00 昼休み

13:00-15:00 超人スポーツアカデミー×SIGTX 共催セッション #1

篠原 稔（ジョージア工科大学）超人スポーツ学術研究会で目指すもの

古川正紘（大阪大学） ドローンを用いたテレイグジスタンス超人体験の設計論

荒木香織（兵庫県立大学） メンタルトレーニングのサイエンス

岩田洋夫（筑波大学） エンパワーメント情報学と超人スポーツ

15:15-16:45 超人スポーツアカデミー×SIGTX 共催セッション #2

藤井範久（筑波大学） スポーツバイオメカニクスの現状と課題

木野 仁（福岡工業大） ロボット工学から考える超人スポーツ

澤井和彦（桜美林大学） 超人スポーツを楽しくするためのルール考

16:45-17:00 Closing address 舘 暲（東京大学）

17:00-18:00 エンパワーメントスタジオ見学 + デモセッション

18:00-20:00 アンカンファレンス形式のディスカッション兼 懇親会

◆補足（by 篠原）「超人スポーツ」が目指す目的は、従来のスポーツの概念を「超えた」スポーツシーンの創出です。横方向への広がりを超えるため、いつでも、どこでも、誰もが楽しむことのできる、新たなスポーツを創出します。縦方向への高みを超えるため、競技成績を飛躍的に向上させる新たなトレーニングや、生身の身体だけではなし得ないハイレベル競技を創出します。先端工学を含めた英知のもとに「人機一体」を利用したスポーツの発展を志向しています。本学術研究会においては、関連の研究者による学際的な情報・意見交換を通じ、異分野間の共同研究を促しながら、関連の学術研究分野を発展させることを目的としています。